

避難経路案
(耐震検討)

四

①

(2)

(3)

2F

1F

✖：地震による破壊により避難が困難になると想定される箇所

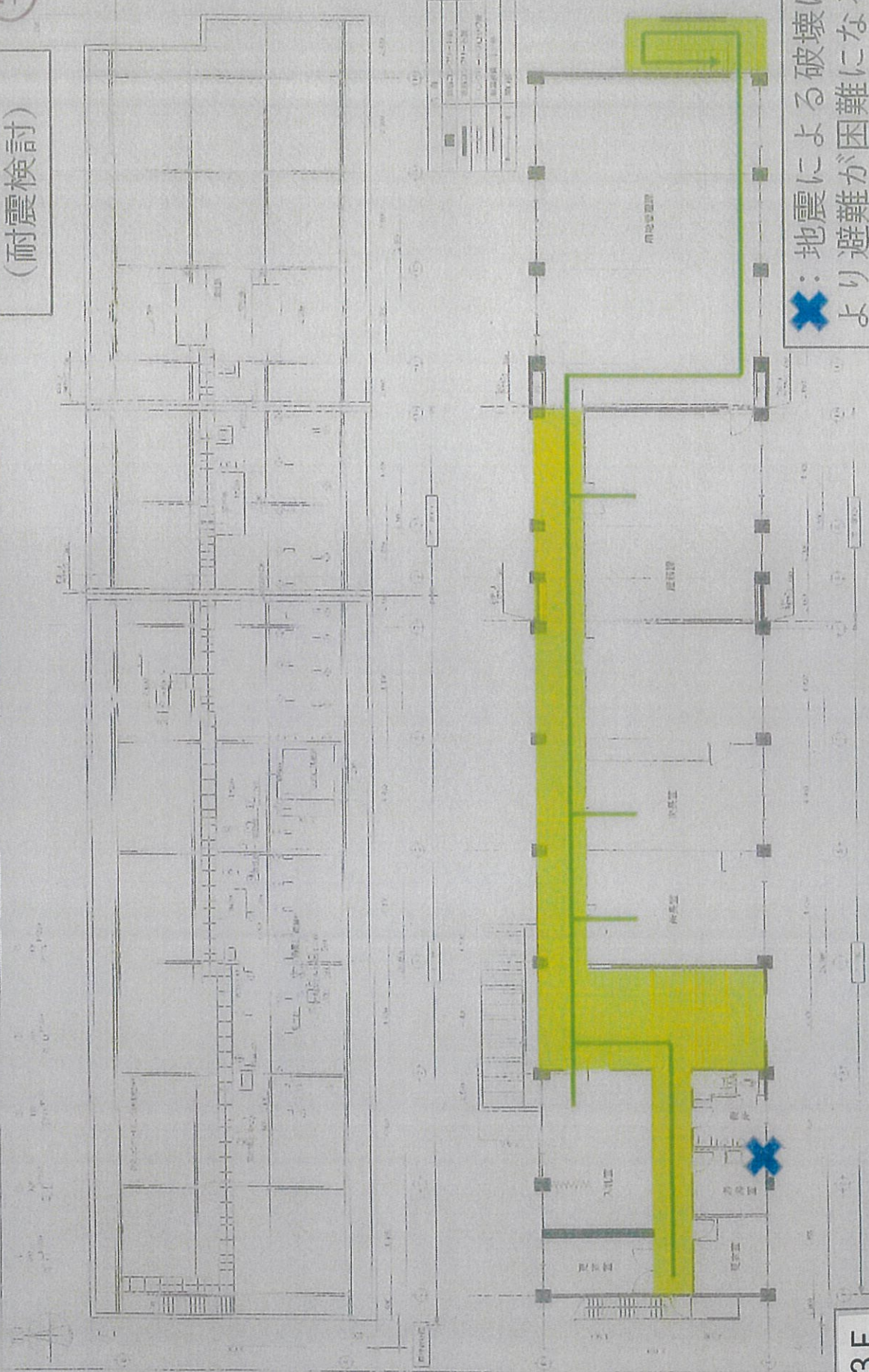
國俗誌

◎ 野上弘之 著 米澤 隆 译

P. 6

避難経路案 (耐震検討)

事



3F

印は耐震計画が示す

中西精造設計事務所
一級建築士 中西 浩太

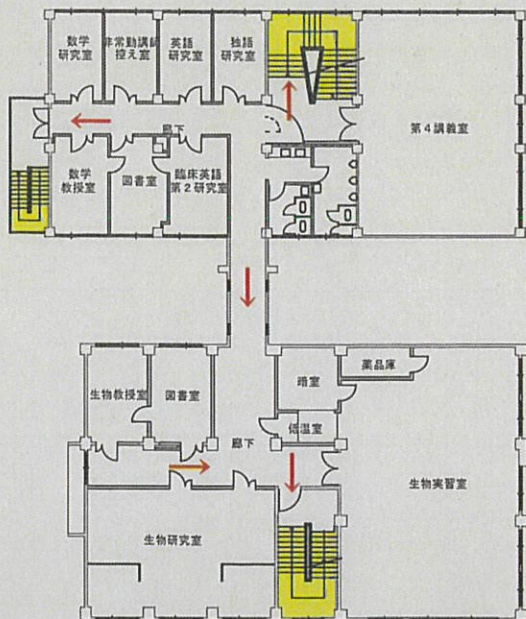
奈良県立医科大学

教養教育棟

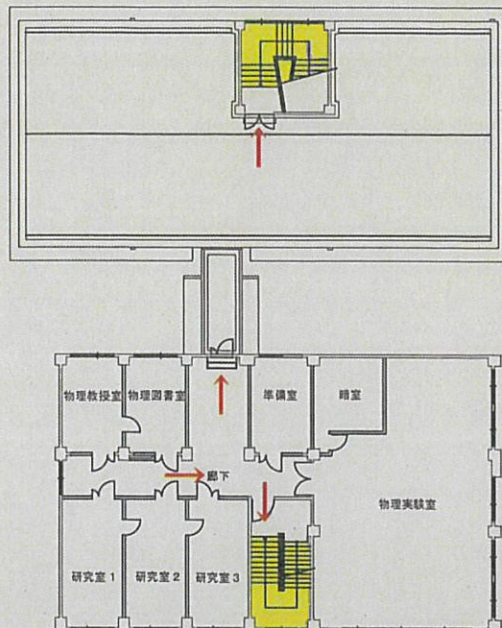
地震時避難経路図



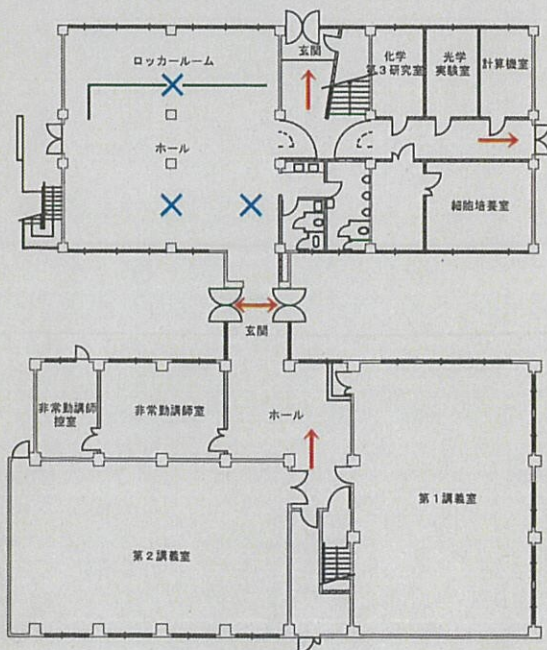
3 階



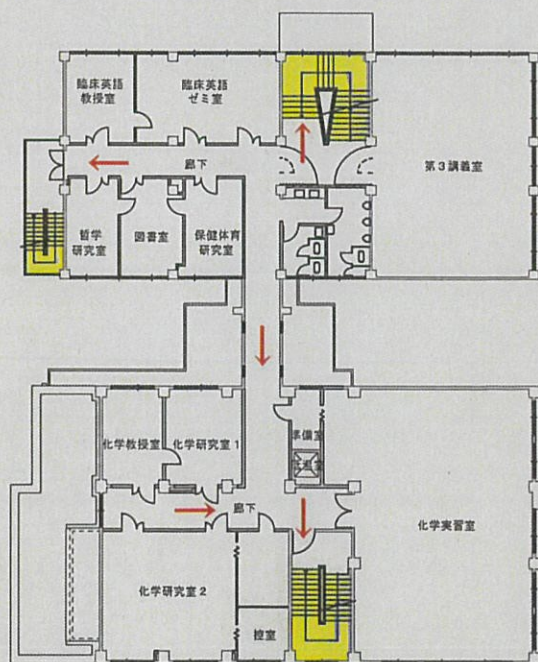
4 階



1 階



2 階



×:地震による破壊により、避難が困難になると予想される箇所

奈良県立医科大学附属病院 避難案内図

胸部心臓血管外科 泌尿器科 呼吸器科 消化器総合外科 整形外科

※有識者の意見を踏まえ見直しを検討中

A棟 1F

防火戸

防火シャッター

消火栓

消火器

掲示場所

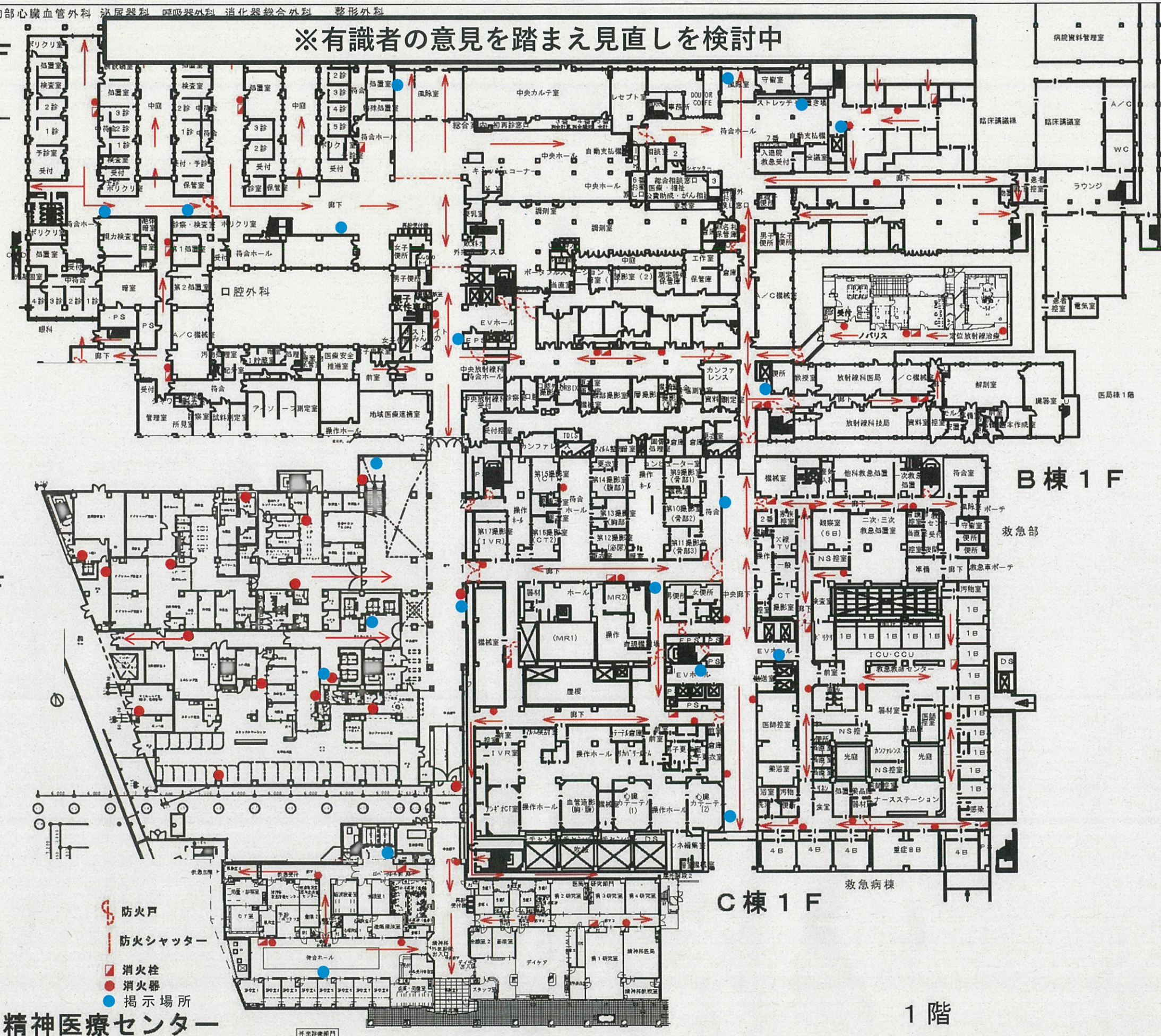
E棟 1F

B棟 1F

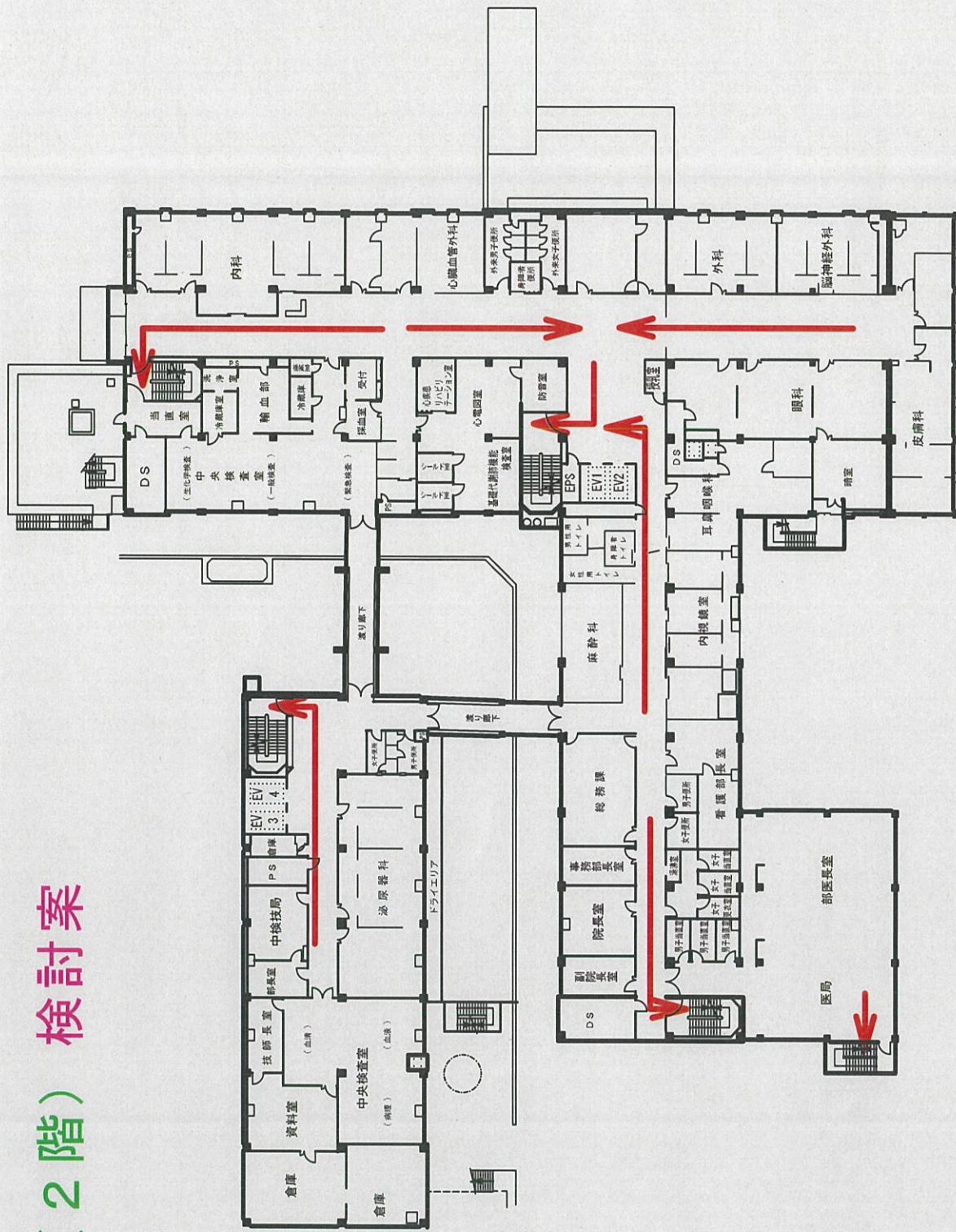
C棟 1F

精神医療センター

1階



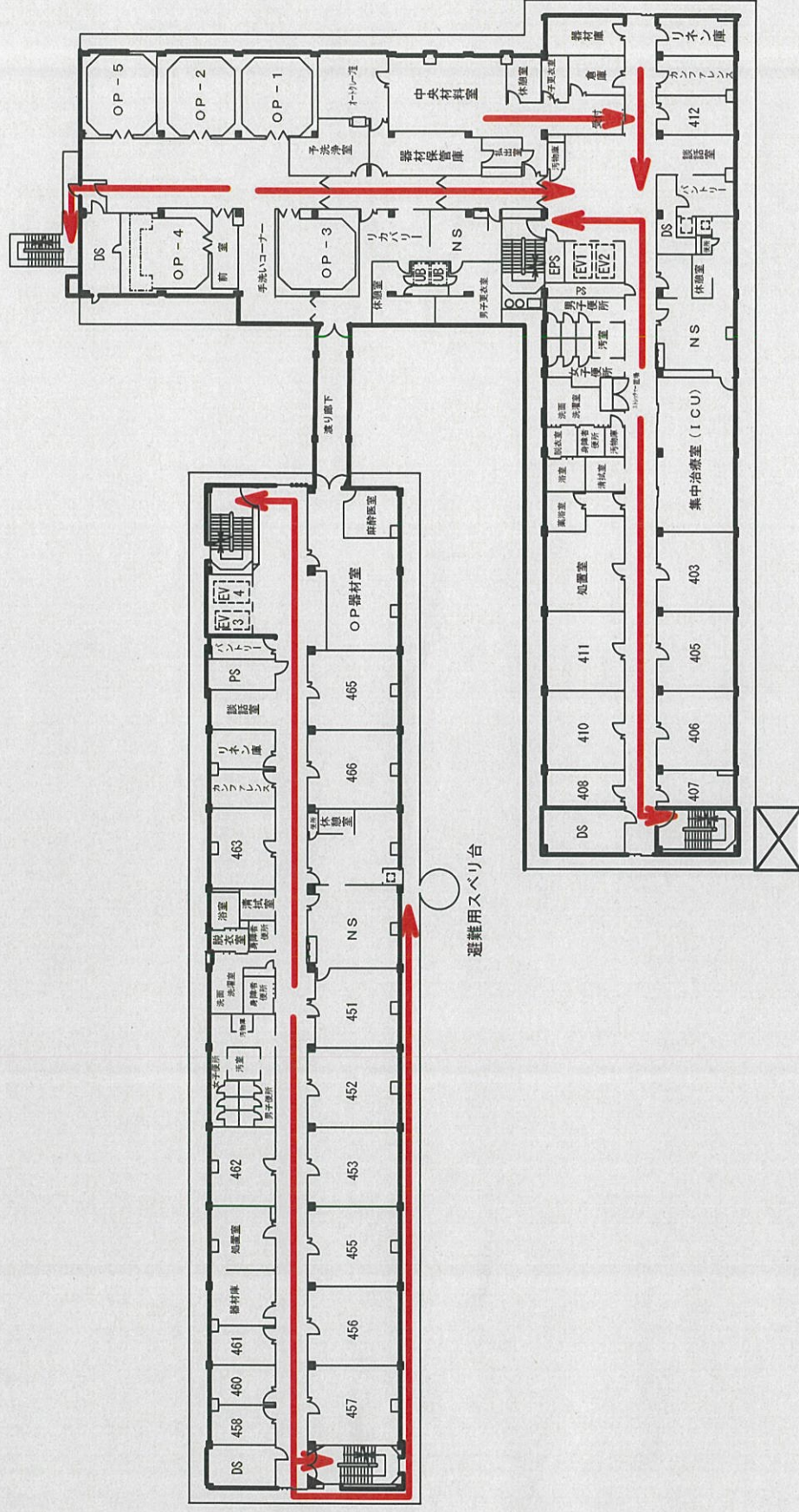
避難経路図（2階）検討案



避難経路

避難時は、職員等の指示に従って、落ち着いて行動して下さい。
この避難経路に基づき、1階まで降りた後、駐車場等へ避難して下さい。

避難経路図（4階） 検討案



避難経路

避難時は、看護師等の指示に従って、落ち着いて行動して下さい。

この避難経路に基づき、1階まで降りた後、駐車場等へ避難して下さい。

未診断施設の対応について

1. 基本的な考え方

耐震改修プログラムにおいて未診断となっている108棟のうち、既に廃止されて旧総合医療センター（奈良市平松）の7棟を除く101棟について、利用者の安全・安心の確保の観点に立って、引き続き使用し続けるものについては、原則、耐震診断を行うこととし、診断に必要な費用を6月補正予算に計上。

診断の結果、耐震性が低いと判断された施設については、チームの検討対象に追加。

2. 各施設所管課ごとの耐震診断実施数

施設所管課	施設名等	未診断 施設数	診断予定数	差引	備考
地域産業課	競輪場	10	5	5	常時使用せず1、不使用4
中央卸売市場再整備推進室	中央卸売市場	9	6	3	診断済み2、高架水槽1
住まいまちづくり課	県営住宅集会所	22	13	9	建替中2、募集停止団地7
警察本部会計課	交番・駐在所等	60	31	29	不使用3、建替中4、除却 2、連絡所4、今後検討16
計		101	55	46	

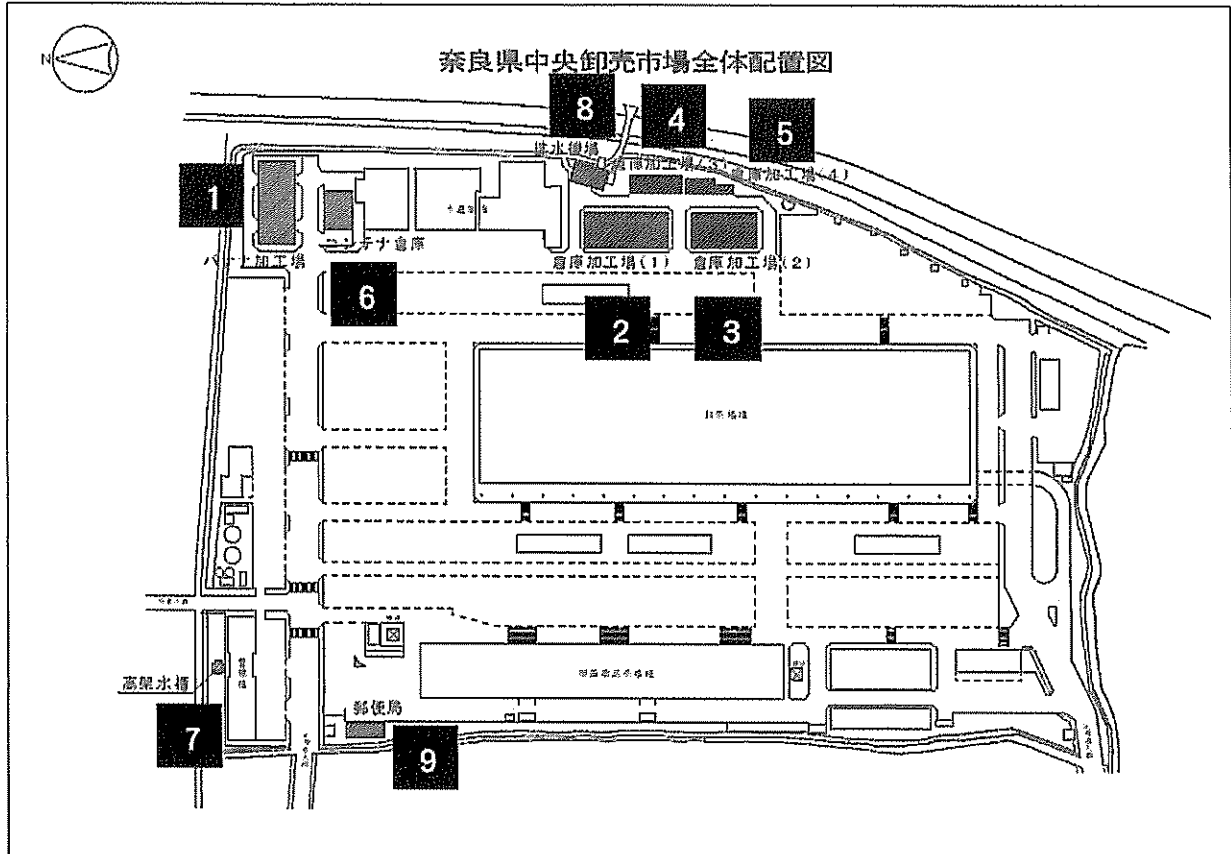
H31.4.23
地域産業課
県営競輪場 耐震診断未実施建物への対応

No.	施設名	施設分類		建物名称	所在地	延床面積 [㎡]	構造	階数		完成年	対応
		大分類	小分類					地上	地下		
1	競輪場	集客施設等	集客施設	東スタンド (第5投票所)	奈良市秋篠町	682	RC	3	0	1967年(S42)	6月補正 耐震診断
2	競輪場	集客施設等	集客施設	西スタンド	奈良市秋篠町	262	RC	2	0	1970年(S45)	6月補正 耐震診断
3	競輪場	集客施設等	集客施設	南スタンド (第6投票所)	奈良市秋篠町	1447	RC	3	0	1972年(S47)	6月補正 耐震診断
4	競輪場	集客施設等	集客施設	ファン休憩室 (旧第2私厩所)	奈良市秋篠町	527	S	1	0	1967年(S42)	6月補正 耐震診断
5	競輪場	集客施設等	集客施設	東入場券売場	奈良市秋篠町	122	S	1	0	1970年(S45)	6月補正 耐震診断
6	競輪場	集客施設等	集客施設	西入場券売場	奈良市秋篠町	33	S	1	0	1967年(S42)	施設管理上必要となる場合のみ立ち入るため、耐震診断はしない
7	競輪場	集客施設等	集客施設	第4私厩所 (南入場門舎)	奈良市秋篠町	500	S	1	0	1971年(S46)	不使用のため、耐震診断はしない。
8	競輪場	集客施設等	集客施設	南入場門売店	奈良市秋篠町	131	LS	1	0	1973年(S48)	
9	競輪場	集客施設等	集客施設	旧売店 (1～12号)	奈良市秋篠町	518	LS	1	0	1967年(S42)	
10	競輪場	集客施設等	集客施設	旧売店 (13号)	奈良市秋篠町	43	LS	1	0	1970年(S45)	

R元年:解体設計
R2年:解体

■奈良県中央卸売市場耐震未診断施設について

1. 施設位置図



2. 各施設概要及び対処方針

	対象施設	建設年度	実施面積 (m)	構造	方針
①	バナナ加工場	S51	926.00	RC	各施設について耐震診断を実施した上で、市場再整備計画を勘案し、必要に応じて補強等の対策を検討する。
②	倉庫加工場 (No1)	S51	968.00	RC	
③	倉庫加工場 (No2)	S51	722.00	RC	
④	倉庫加工場 (No3)	S51	300.00	RC	
⑤	倉庫加工場 (No4)	S54	192.00	RC	
⑥	コンテナ倉庫	S51	308.00	S	施設管理上必要となる際に立ち入るだけであるため、耐震診断はしない。
⑦	高架水槽	S51	123.00	RC	
⑧	排水機場	S50	215.00	RC	H30 年度に診断済
⑨	郵便局	S55	124.00	S	

県営住宅における集会所の耐震診断について

住まいまちづくり課

○対象建築物（耐震公表データより抜粋）

No.	施設名	施設分類		建物名称 (棟名)	所在地	延床 面積 [㎡]	構造	階数		完成 年月	耐震 性能	整備区分	
		大分類	小分類					地上	地下			県営 建築	その他 人命
1	県営住宅 姫寺団地	住居系施設	県営住宅	集会所	奈良市東九条町	153	S	1	0	1975年 (S50)	未		○
2	県営住宅 平城団地	住居系施設	県営住宅	集会所	奈良市秋篠町	153	S	1	0	1978年 (S53)	未		○
3	県営住宅 北和団地	住居系施設	県営住宅	集会所	奈良市東九条町	180	S	1	0	1973年 (S48)	未		○
4	県営住宅 六条山団地	住居系施設	県営住宅	集会所	奈良市六条町	121	S	1	0	1978年 (S53)	未		○
5	県営住宅 亮園団地	住居系施設	県営住宅	集会所	奈良市東九条町	296	S	1	0	1970年 (S45)	未		○
6	県営住宅 佐紀団地	住居系施設	県営住宅	集会所	奈良市佐紀新町	42	PC	1	0	1971年 (S46)	未		○
7	県営住宅 西大寺団地	住居系施設	県営住宅	集会所	奈良市佐紀町	31	PC	1	0	1972年 (S47)	未		○
8	県営住宅 奥田団地	住居系施設	県営住宅	集会所	大和高田市奥田	196	S	1	0	1969年 (S44)	未		○
9	県営住宅 白土団地	住居系施設	県営住宅	集会所	大和郡山口市白土町餅田	153	S	1	0	1973年 (S48)	未		○
10	県営住宅 柳田団地	住居系施設	県営住宅	集会所	大和郡山口市柳田町	237	S	1	0	1979年 (S54)	未		○
11	県営住宅 天理南団地	住居系施設	県営住宅	集会所	天理市永原町	47	S	1	0	1973年 (S48)	未		○
12	県営住宅 庵治団地	住居系施設	県営住宅	集会所	天理市庵治町	47	S	1	0	1972年 (S47)	未		○
13	県営住宅 榎原ニュータウン 団地	住居系施設	県営住宅	集会所	橿原市扇原町	47	S	1	0	1971年 (S46)	未		○
14	県営住宅 見瀬団地	住居系施設	県営住宅	集会所	橿原市見瀬町	28	S	1	0	1957年 (S32)	未		○
15	県営住宅 坊城団地	住居系施設	県営住宅	集会所	橿原市東坊城町	150	S	1	0	1980年 (S55)	未		○
16	県営住宅 鎌向団地	住居系施設	県営住宅	集会所	桜井市辻	180	S	1	0	1973年 (S48)	未		○
17	県営住宅 金屋団地	住居系施設	県営住宅	集会所	桜井市金屋	53	S	1	0	1976年 (S51)	未		○
18	県営住宅 桜井団地	住居系施設	県営住宅	集会所	桜井市西之宮	63	S	1	0	1969年 (S44)	未		○
19	県営住宅 南和団地	住居系施設	県営住宅	集会所	五條市住川町	91	PC	1	0	1981年 (S56)	未		○
20	県営住宅 秋津団地	住居系施設	県営住宅	集会所	御所市池之内	217	S	1	0	1975年 (S50)	未		○
21	県営住宅 笠形団地	住居系施設	県営住宅	集会所	橿原市本町笠形	153	PC	1	0	1974年 (S49)	未		○
22	県営住宅 吉野団地	住居系施設	県営住宅	集会所	古野郡吉野町丹治	47	S	1	0	1974年 (S49)	未		○

姫寺団地他12団地の
集会所について、合
計13棟の耐震診断を
実施し、耐震性能の
確認を行う予定。

坊城団地、桜井団地の集会所につ
いては、建替事業中

佐紀団地他6団地の集会所については、現在入居募集停止を行っており、今後順次用途廃止を行う予定であるため、耐震診断は現時
点では実施せず、団地内空き住戸の使用を検討する。

警察施設耐震診断実施事業対象施設

H31.4.23 警察本部

警察本部所管の未診断施設は 6 0 施設

そのうち、現在不使用等の 1 3 施設を除く 4 7 施設に耐震診断を検討

47施設の内、現時点において耐震診断に必要な図面が整備されている 3 1 施設について診断を実施

残る16施設については、図面を精査し、今後の診断を検討

1. 耐震診断予定施設 (31施設)

番号	分類	施設名	所在地	延床面積(m ²)	構造	階数	完成年月	備考
1	交番	泉原交番	大和郡山市泉原町	37	W	1	1980 (S55)	
2	交番	橿原神宮前交番	橿原市久米町	74	W	2	1978 (S53)	
3	交番	朝倉台交番	桜井市朝倉台西	86	W	2	1981 (S56)	
4	交番	小瀬交番	生駒市小瀬町	80	W	2	1979 (S54)	
5	交番	川西交番	磯城郡川西町結崎	126	W	1	1976 (S51)	
6	駐在所	帯解駐在所	奈良市柴屋町	70	W	1	1978 (S53)	
7	駐在所	陵西駐在所	大和高田市市場	60	W	1	1974 (S49)	
8	駐在所	横田駐在所	大和郡山市横田町	61	W	1	1978 (S53)	
9	駐在所	名柄駐在所	御所市名柄	75	W	2	1981 (S56)	
10	駐在所	門前駐在所	生駒市門前町	83	W	2	1976 (S51)	
11	駐在所	湯船駐在所	生駒市緑ヶ丘	73	W	2	1977 (S52)	
12	駐在所	忍海駐在所	葛城市忍海	72	W	1	1977 (S52)	
13	駐在所	針駐在所	奈良市針町	83	W	1	1980 (S55)	
14	駐在所	法隆寺駐在所	生駒郡斑鳩町法隆寺	60	W	1	1974 (S49)	
15	駐在所	内原駐在所	宇陀市大宇陀内原	61	W	1	1976 (S51)	
16	駐在所	古市場駐在所	宇陀市菟田野古市場	61	W	1	1976 (S51)	
17	駐在所	曾爾駐在所	宇陀郡曾爾村今井	71	W	1	1981 (S56)	
18	駐在所	御杖駐在所	宇陀郡御杖村菅野	60	W	1	1977 (S52)	
19	駐在所	下土佐駐在所	高市郡高取町下土佐	74	W	2	1975 (S50)	
20	駐在所	岡駐在所	高市郡明日香村島庄	73	W	2	1979 (S54)	
21	駐在所	龍門駐在所	吉野郡吉野町平尾	61	W	1	1976 (S51)	
22	駐在所	宮滝駐在所	吉野郡吉野町宮滝	62	W	1	1979 (S54)	
23	駐在所	丹生駐在所	吉野郡下市町長谷	64	W	2	1977 (S52)	
24	駐在所	秋野駐在所	吉野郡下市町伊色	59	W	1	1975 (S50)	
25	駐在所	阪本駐在所	五條市大塔町阪本	70	W	2	1978 (S53)	
26	駐在所	寺垣内駐在所	吉野郡下北山村寺垣内	70	W	1	1980 (S55)	
27	宿舎	生駒署長公舎	生駒市東松ヶ丘	97	W	1	1971 (S46)	
28	宿舎	吉野署長公舎	吉野郡大淀町下淵	87	W	1	1982 (S57)	
29	分庁舎	御所分庁舎	御所市	860	R C	1	1961 (S36)	
30	その他	自動車整備工場	奈良市南永井町	481	S	1	1974 (S49)	
31	交番	橿本交番	天理市橿本町	77	RC/CB	1	1966 (S41)	

2. 耐震診断今後検討施設 (16施設)

番号	分類	施設名	所在地	延床面積(m ²)	構造	階数	完成年月	備考
1	交番	富雄南交番	奈良市中町	59	W	1	1974 (S49)	
2	交番	郡山駅前交番	大和郡山市高田町	39	C B	1	1969 (S44)	
3	交番	近鉄御所駅前交番	御所市	33	C B	1	1966 (S41)	
4	交番	鹿ノ台交番	生駒市鹿ノ台南	72	W	1	1980 (S55)	
5	交番	斑鳩交番	生駒郡斑鳩町龍田	79	CB/W	1	1963 (S38)	
6	駐在所	畝傍御陵前駐在所	橿原市大久保町	51	W	1	1980 (S55)	
7	駐在所	田原駐在所	奈良市荻荷町	61	W	1	1977 (S52)	
8	駐在所	佐紀駐在所	奈良市佐紀町	63	W	1	1963 (S38)	
9	駐在所	佐保庄駐在所	天理市兵庫町	62	W	1	1978 (S53)	
10	駐在所	葛駐在所	御所市古瀬	72	W	1	1980 (S55)	
11	駐在所	鍵駐在所	磯城郡田原本町鍵	70	W	1	1981 (S56)	
12	駐在所	宮古駐在所	磯城郡田原本町新町	72	W	1	1978 (S53)	
13	駐在所	大木駐在所	磯城郡田原本町大木	62	W	1	1976 (S51)	
14	駐在所	天満台駐在所	宇陀市橿原天満台西	72	W	1	1978 (S53)	
15	宿舎	高田署長公舎	大和高田市神楽	110	W	1	1979 (S54)	
16	宿舎	郡山署長公舎	大和郡山市杉町	100	W	1	1980 (S55)	

3. 除外施設 (13施設)

番号	分類	施設名	所在地	延床面積(m ²)	構造	階数	完成年月	除外理由
1	駐在所	櫛羅駐在所	御所市櫛羅	60	W	1	1976 (S51)	今年度建替工事を実施するため
2	駐在所	三ヶ谷駐在所	山辺郡山添村三ヶ谷	62	W	1	1976 (S51)	今年度建替工事を実施するため
3	駐在所	奥田駐在所	大和高田市奥田	72	W	1	1976 (S51)	今年度建替設計を実施するため
4	宿舎	能登公舎	桜井市河西	154	W	1	1972 (S47)	廃止予定のため
5	宿舎	十津川公舎	吉野郡十津川村小原	104	W	2	1977 (S52)	廃止予定のため
6	連絡所	あすか野連絡所	生駒市あすか野南	33	W	1	1978 (S53)	職員等が常駐しないため
7	連絡所	二階堂西連絡所	天理市嘉幡町	60	W	1	1973 (S48)	今年度解体撤去予定のため
8	連絡所	耳成連絡所	橿原市石原田町	78	W	2	1975 (S50)	職員等が常駐しないため
9	連絡所	東平尾連絡所	宇陀市大宇陀東平尾	46	W	1	1974 (S49)	職員等が常駐しないため
10	連絡所	三尾連絡所	吉野郡東吉野村三尾	62	W	1	1977 (S52)	職員等が常駐しないため
11	公舎	今市待機宿舎(C)	奈良市今市町	660	R C	2	1966 (S41)	不使用
12	公舎	今市待機宿舎(D)	奈良市今市町	660	R C	2	1966 (S41)	不使用
13	公舎	宿舎第3号	奈良市法蓮町	85	W	2	1967 (S42)	不使用

耐震検討チーム検討施設一覧(経緯)

資料4

H31.4.23現在
行政経営・FM課

No	所管	施設名	棟名	グループ	最小Is値	診断時期	経緯
1	総務	消防学校	本館	④	0.54	H10.9	【耐震診断経緯】 (本館) 阪神淡路大震災があり、早期に耐震診断をする必要性があったため (屋内訓練場) 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施
2			屋内訓練場	③	0.13	H22.10	【実施後の検討状況】 ・旧室生高校等への移転の検討を行ったが実現せず ・H28から五條市で検討中の大規模広域防災拠点の中に整備する方向で検討中 【現在の状況】 ・屋内運動場使用停止し、代替施設を利用
3	地域	文化会館	会館	①	0.16	H22.9	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施
4		美術館	旧館	①	0.15	H22.6	【実施後の検討状況】 ・H27 文化会館・美術館一体整備について検討、基本計画策定 ・H28 一体整備に向け婦人会館等除却 ・H29 文化財発掘調査(西側土地:旧消費生活センター跡) 【現在の状況】 ・H30～貴重な遺構群のため詳細調査中
5			新館接続棟	②	0.39		
6		民俗博物館	民俗博物館	②	0.36	H22.10	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 ・H24 耐震改修工事基本・実施設計実施 ・施設の今後のあり方検討に期間を要しており、工事実施が延伸 【現在の状況】 ・H29からあり方検討を進めている ・収蔵品の整理・調査実施中
7		県立大学	4号館北館	②	0.37	H23.11	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 ・平成25年度に「奈良県立大学施設整備基本構想」を策定し、コモンズ棟を新築し、4号館を撤去することとした。 【現在の状況】 ・コモンズ棟の建築を進めており、完成(R2.3予定)後は、4号館北館を使用しない予定。 ・4号館北館の撤去時期は未定。
8	福医	内吉野保健所	本館	⑤	0.60	H8.9	【耐震診断経緯】 阪神淡路大震災があり、早期に耐震診断をする必要性があったため 【実施後の検討状況】 ・最小Is値は0.6であるため、改修の必要はないと判断していたが、基準変更 H27 南部再配置構想 H28 南部再配置計画で移転が決定 【現在の状況】 ・R3年度五條新庁舎へ移転予定
9		登美学園	中軽度棟	②	0.45	H8.9	【耐震診断経緯】 (中軽度棟) 阪神淡路大震災があり、早期に耐震診断をする必要性があったため (登美学園:指導訓練棟) (筒井寮:本館、給食・浴場棟、東渡り廊下棟、西渡り廊下棟) 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施
10			指導訓練棟	①	0.06	H21.7	
11		筒井寮	本館	②	0.43	H22.2	【実施後の検討状況】 ・施設のあり方検討を行い、H25年度に整備方針にかかる基本計画策定 ・H26年度～整備事業着手
12			給食・浴場棟	②	0.36		
13			東渡り廊下棟	①	0.05	H22.5	【現在の状況】 ・登美学園の現指導訓練棟は建物の使用を中止 ・R2年春 住居棟完成 移転予定 ・R3年度 周辺施設(指導訓練棟、管理棟等)完成予定
14			西渡り廊下棟	①	0.05		

耐震検討チーム検討施設一覧(経緯)

資料4

H31.4.23現在
行政経営・FM課

No	所管	施設名	棟名	グループ	最小 Is値	診断時期	経緯
15	福医	薬事研究センター	本館	③	0.10	H22.10	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 H23.11 耐震改修計画、H24.3 耐震工事設計、 H25年度～ 漢方のメッカ推進プロジェクト事業実施中であり、耐震化計画は一時中断 【現在の状況】 移転、現地建替、耐震改修等について検討中
16	くらし	檀原公苑	弓道場	①	0.27	H22.10	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 公苑全体の整備について検討 【現在の状況】 H30年度 耐震設計 R2年度 耐震改修工事予定
17	産雇	競輪場	中央スタンド	①	0.03	H24.9	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 H28.3 あり方検討委員会報告書 H29～R3まで事業継続が決定 H30.3 あり方検討委員会で耐震改修工事計画を報告 県事務所は移転を含め対応を検討 【現在の状況】 (中央スタンド、東サイドスタンド) H30年度 耐震改修設計実施 R2年度改修工事を予定 (県事務所) H31年度 施設整備計画策定予定の中で対応を検討(防災拠点施設の指定も含む)
18			東サイドスタンド	①	0.16		
19			県事務所	⑤	0.60		
20			第1投票所	①	0.21	H28.11	【耐震診断経緯】 H28.3 あり方検討委員会報告書 H29～R3まで事業継続が決定したため実施 【実施後の検討状況】 H30.3 あり方検討委員会で耐震改修工事計画を報告 第一払戻所は除却を予定 【現在の状況】 (第1投票所) H30年度 耐震改修設計実施中 R2年度改修工事を予定 (第1払戻所) H31年度 施設整備計画策定予定であり、除却時期を検討
21			第1払戻所	①	0.10	H28.11	
22	農林	森林技術センター	木材加工実験棟	③	0.21	H23.11	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 H26年度 耐震改修基本・実施設計 H27年度 フォレストアカデミーと併せ、森林技術センターあり方検討 耐震工事は見送り 【現在の状況】 敷地内、敷地外を含め、建替検討中
23			研修館	④	0.48		
24			本館	④	0.34		
25		家畜保健業務第1課	庁舎本館	④	0.57	H24.12	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 業務第1課と業務第2課を統合し、第2課の隣接地への建替検討 【現在の状況】 統合検討中
26		家畜保健業務第2課	本館	④	0.45	H22.10	
27		南部農林所長公舎	職員公舎	③	0.14	H26.1	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 H27 公舎の現地建て替え検討 H29 代替住居の検討 【現在の状況】 建替、移転を含め検討中
28		南部農林職員公舎	職員公舎	③	0.18		
29		南部農林振興事務所	本館事務所	④	0.53	H26.2	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 H27 南部再配置構想 H28 南部再配置計画で移転が決定 【現在の状況】 R3年度五條市新庁舎への移転予定
30		南部農林土地改良課	事務室	④	0.36	H26.2	

耐震検討チーム検討施設一覧(経緯)

資料4

H31.4.23現在
行政経営・FM課

No	所管	施設名	棟名	グループ	最小Is値	診断時期	経緯
31	農林	中央卸売市場	関連商品売場棟1	④	0.55	H25.2	【耐震診断経緯】 H24年頃から市場改革の検討開始、建替の判断のため耐震診断実施 【実施後の検討状況】 中央卸売市場再整備基本計画検討中 【現在の状況】 耐震性のない施設及び未診断の施設等について、市場再整備で場内移転予定
32			関連商品売場棟2	④	0.53		
33			冷蔵庫棟(1)	④	0.49	H30.1	
34			郵便局	④	0.39	H31.2	
35	県マ	五條土木事務所	庁舎(本館)	③	0.27	H9.12	【耐震診断経緯】 阪神淡路大震災があり、早期に耐震診断をする必要性があったため 【実施後の検討状況】 H27 南部再配置構想 H28 南部再配置計画で移転が決定 【現在の状況】 R3年度五條市新庁舎への移転予定
36			庁舎(増築棟)	⑤	0.63		
37		奈良土木事務所	本館	④	0.46	H9.12	【耐震診断経緯】 阪神淡路大震災があり、早期に耐震診断をする必要性があったため 【実施後の検討状況】 機能移転の可能性を検討 【現在の状況】 耐震改修(移転を含む)の検討に向けて準備中
38		浄化センター	汚泥濃縮タンク上屋	④	0.39	H11.10	【耐震診断経緯】 阪神淡路大震災があり、国土交通省より、下水道施設について、早急に耐震診断をするよう通達 【実施後の検討状況】 各下水道施設が被災した場合の被害の大きさと、構造や施設形態の視点から見た危険度より重要度を設定し、耐震強化策を検討、優先順位を決めて整備 【現在の状況】 中長期的対策として検討
39			最初沈殿池上屋	④	0.32		
40			最初沈殿池上屋	④	0.33		
41			汚泥ポンプ棟	④	0.50		
42		吉野土木事務所	本館	④	0.46	H24.10	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 H27 南部再配置構想 H28 南部再配置計画で移転建替が決定 【現在の状況】 来庁者兼職員用駐車場への新築等を検討中
43			本館(2)	⑤	0.62		
44		吉城園	茶室	①	0.60	H28.3	【耐震診断経緯】 H24.2策定の「奈良公園基本戦略」に整備を位置づけ、事業に先行してH27年度に耐震診断を実施 【実施後の検討状況】 事業は民間活力を活用することとし、H28.12に整備事業者を公募 【現在の状況】 事業者が具体的な活用方法について、詳細を検討しているところ。活用方法に合わせて、耐震改修の方針も決定する予定。

耐震検討チーム検討施設一覧(経緯)

資料4

H31.4.23現在
行政経営・FM課

No	所管	施設名	棟名	グループ	最小Is値	診断時期	経緯
45	警察	高田警察署	高田警察署	⑤	0.70	H21.8	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 警察全体で対象施設を絞り込み検討、平準化 H28年度 耐震改修設計 【現在の状況】 H31年度 耐震改修工事予定
46		生駒警察署	生駒警察署	③	0.25	H21.10	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 H22年度～移転建替候補地の検討 【現在の状況】 H31年度 用地買収、R2～R3年度 移転建替設計、R4～R5年度 建設工事、R6年度 解体撤去予定
47		郡山警察署	郡山警察署	⑤	0.63	H21.10	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 警察全体で対象施設を絞り込み検討、平準化 H27年度 耐震改修設計 【現在の状況】 H30年度 耐震改修工事実施済
48	独法	西和医療センター	病院本館・南病棟	①	0.29	H22.3	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラムに基づき、全県的に推進する中で実施 【実施後の検討状況】 耐震補強は病院機能の停止が必要であり、大幅な制限があるため、移転も含めた検討を進めている 【現在の状況】 H31年度スタートの第2期中期目標で、西和医療センターのあり方検討、移転を含めた再整備方針を検討
49		県立医科大学	一般教育校舎	①	0.26	H24.7	【耐震診断経緯】 H21 医大周辺まちづくり構想を公表し、検討を進めるにあたり既存建物の調査実施 【実施後の検討状況】 H29 新キャンパスの整備イメージを公表 H30 新キャンパス整備基本計画を策定 【現在の状況】 H31 新キャンパス整備に向け、建設予定地における都市計画決定手続、文化財発掘調査等を実施中
50			大学本館	④	0.36		
51		県立医大付属病院	旧館棟	①	0.16	H27.12	【耐震診断経緯】 耐震改修プログラム対象外施設であったため未実施 H27 耐震改修促進法により市への報告が必要となり、未診断の施設について診断実施 【実施後の検討状況】 敷地が狭隘であるため、順次計画的に建替整備を進めており、医大新キャンパス移転後、跡地に建設する新病棟に当該棟の機能を移転する予定 【現在の状況】 新病棟の早期建設のため、新キャンパス整備の順序などを検討
52			管理棟	①	0.23		
53			医局棟	③	0.18		
54		県立医大付属病院	A病棟(高層棟)	②	0.56	H21.6	【耐震診断経緯】 周産期医療センター設置検討のため、耐震診断実施 【実施後の検討状況】 敷地が狭隘であるため、順次計画的に建替整備を進めており、医大新キャンパス移転後、跡地に建設する新病棟に当該棟の機能を移転する予定 【現在の状況】 新病棟の早期建設のため、新キャンパス整備の順序などを検討